

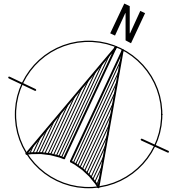
出羽庄内国際村改修工事 (機械設備)

令和 7 年 1 月 31 日



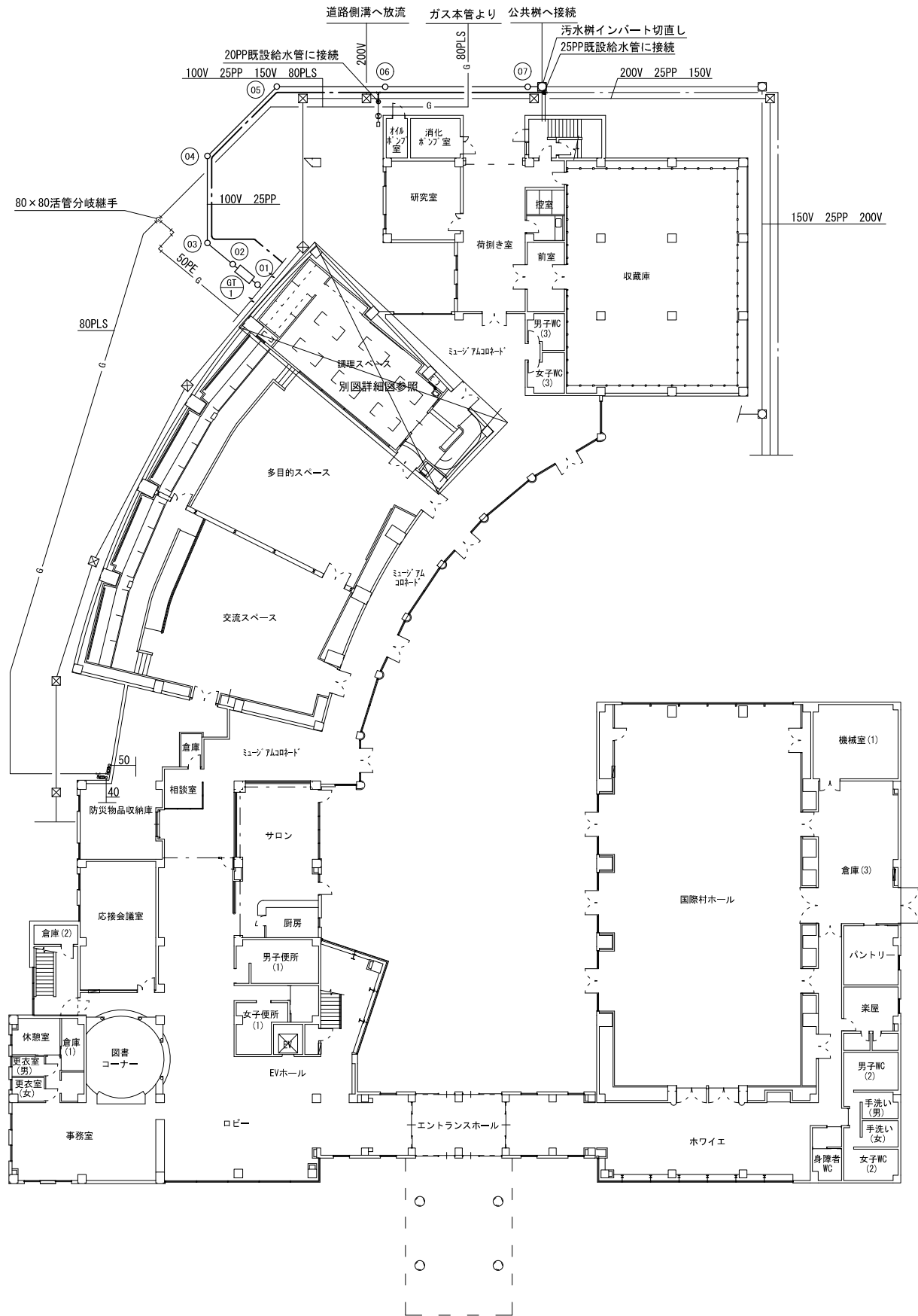
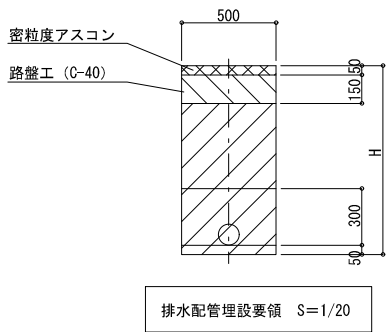
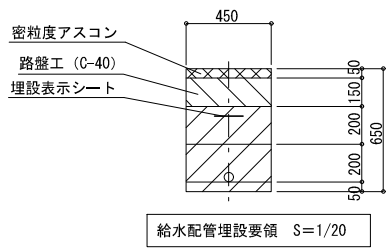
空気調和設備	● 設計室温度	<table><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">外気条件</th><th colspan="4">屋内(調音目標)</th></tr><tr><th colspan="2">一般系統</th><th colspan="2">系統</th></tr><tr><th></th><th>温度(Db)</th><th>湿度(RH)</th><th>温度(Db)</th><th>湿度(RH)</th><th>温度(Db)</th><th>湿度(RH)</th></tr><tr><td rowspan="4">夏季</td><td>9時</td><td>℃</td><td>%</td><td rowspan="4">28℃</td><td rowspan="4">45%</td><td rowspan="4">℃</td><td rowspan="4">%</td></tr><tr><td>12時</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>14時</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>16時</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬季</td><td>℃</td><td>%</td><td>19℃</td><td>40%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table> 取付け箇所は図示による。 ○ 別途 ○ 本工事（鋼板厚 mm、高さ m以上） 鋼板は煙道径300mm以下は3.2mm、300mmを超えるものは4.5mmとする。 煙道を設置する場合、ばいじん測定口（口径100φ、タッピング）を設けること。 （煙道径400mmを超えるものには、掃除口に緩衝を取付けること。） ● ダクト ● 低圧ダクト（ ● 長方形ダクト ● スパイラルダクト ） （ ● ユナード工法 ○ アングルフランジ工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分）） ○ 高圧1ダクト（適用範囲は図面による） ○ 風量測定口 ○ ダンパー ● 配管材料 （1）冷温水管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） （2）冷却水管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） （3）蒸気管（給気管） 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） （通管） 既設 ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）(Sch40) 改設 ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）(Sch40) （4）油管、油用通気管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） （一般） 既設 ○ ポリエチレン被覆鋼管 改設 ○ ポリエチレン被覆鋼管 （土中） 既設 ○ ポリエチレン被覆鋼管 改設 ○ ポリエチレン被覆鋼管 （5）膨張管、空気抜き管、膨張タンクよりボイラー等への補給水管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） （6）空調用補給水管 既設 ○ ステンレス鋼管（SUS304） 改設 ○ ステンレス鋼管（SUS304） （7）空調用排水管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ● 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） （8）冷媒管 既設 ○ 断熱材被覆鋼管（難燃性） 改設 ● 断熱材被覆鋼管（難燃性） ○ 弁類 ○ 5k 呼び径65A以上の弁は、バタフライ弁とする。 ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。 ○ 鋼管用伸縮管継手 ○ 温度計 ○ 瞬間流量計 ○ チャンバー ● 保温 （1）蒸気配管の保温不要（屋内露出は除く） （2）建物内のエア抜き管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4表2. 3. 2の温水管の項による。 （エア抜き弁以降の配管は除く。） （3）屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 4表2. 3. 3 E2・(ハ） とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 （4）還気ダクトの保温 ○ 要（保温の厚さ25mm、範囲は図示による） ○ 不要 （5）外気取り入れダクト及びチャンバーボックスの保温 ○ 要 ○ 不要 （6）排気ダクトは外壁開放部より1m程度を保温する。（チャンバーボックスを含む） （7）冷媒管の保温外装 居室露出部 ○ 保温化粧ケース（樹脂製） ○ 保温化粧ケース（SUS） 屋外 ● 保温化粧ケース（● 樹脂製 ○ 亜鉛めっき鋼板製 ○ SUS製） ○ ○ 塗装 下記の部位に使用するダクトには塗装を行う。 ○ 制気口ボックス内部（居室・便所の見えかき部） ○ 図示による。		外気条件	屋内(調音目標)				一般系統		系統			温度(Db)	湿度(RH)	温度(Db)	湿度(RH)	温度(Db)	湿度(RH)	夏季	9時	℃	%	28℃	45%	℃	%	12時	℃	%	14時	℃	%	16時	℃	%	冬季	℃	%	19℃	40%	℃	%	衛生器具設備	● 大便器洗浄方式	既設 ● 洗浄タンク方式 ○ 洗浄弁方式（不連結排水弁付） 改設 ● 洗浄タンク方式 ○ 洗浄弁方式（不連結排水弁付）	○ 小便器自動洗浄	既設 個別感知方式とする。（ ○ 小便器一体型 ○ 小便器分離型 ） 改設 個別感知方式とする。（ ○ 小便器一体型 ○ 小便器分離型 ）	○ 器具付排水栓	固定こま式（排水こま式）とする。	○ 衛生器具ユニット	別図による。
		外気条件			屋内(調音目標)																																															
			一般系統		系統																																															
		温度(Db)	湿度(RH)	温度(Db)	湿度(RH)	温度(Db)	湿度(RH)																																													
夏季	9時	℃	%	28℃	45%	℃	%																																													
	12時	℃	%																																																	
	14時	℃	%																																																	
	16時	℃	%																																																	
冬季	℃	%	19℃	40%	℃	%																																														
給水設備	● 量水器	既設 親メーター ● 現地表示式（直読式） ○ 遠隔表示式（○電文式 ○パルス式）（ ● 貸与品 ○買取り） メーター ● 現地表示式（直読式） ○ 遠隔表示式（○電文式 ○パルス式）（ ○ 貸与品 ○買取り） 改設 親メーター ● 現地表示式（直読式） ○ 遠隔表示式（○電文式 ○パルス式）（ ● 貸与品 ○買取り） 子メーター ○ 現地表示式（直読式） ○ 遠隔表示式（○電文式 ○パルス式）（ ○ 貸与品 ○買取り）	● 量水器	既設 親メーター用 ● 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器 子メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器 改設 親メーター用 ● 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器 子メーター用 ○ 水道事業者指定品 ○ 「標準型」量水器	● 配管材料	（1）一般配管 既設 ● 塩ビライニング鋼管（ ○ VA ● VB） 改設 ● 塩ビライニング鋼管（ ○ VA ● VB） ○ ステンレス鋼管（SUS304） （2）土間配管 既設 ● 塩ビライニング鋼管（ ● VD） 改設 ● 塩ビライニング鋼管（ ● VD） ○ ステンレス鋼管（SUS304） （3）屋外地中用 既設 ○ 塩ビライニング鋼管（VD） ○ ビニル管（ ○ VP ○ HVP） ● ポリエチレン二層管 改設 ● ポリエチレン二層管 ○ 水道配用水ポリエチレン管	○ 弁類	（1）水道直結部分 ● 10K （2）その他の部分 ● 5K ○ 10K 呼び径65A以上の弁はバタフライ弁とし、ステンレス鋼管に取付ける弁類は、ステンレス製とする。	○ 不凍水栓柱	化粧ケーシング（ ○ アルミニウム合金製 ○ 合成樹脂製 ）	● 給水栓	（1）屋内（ ● 一般水栓 ○ 耐凍水栓） 屋外（ ○ 一般水栓 ○ 耐凍水栓） （2）湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。 （3）耐凍水栓はJWWAの認証品とする。	○ 埋設深さ	（1）一般敷地内（ □ □ □ m以上） （2）敷地内車両道路 □ □ □ m以上）	○ 保温	屋外露出管（弁、フランジを含む）の保温は、標準仕様書第2編（表2. 3. 5 e2・(ハ)）とし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。	○ ステンレス管の 接合方法	（1）呼び径60SU以下 SAS322（一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準）を満足した継手による接合 （2）呼び径75SU以上 ○ 溶接接合 ○ ハウジング形継手による接合 ○ フランジ接合	○ 引込納付金等	○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要																																
	排水設備	● 配管材料	（1）屋内汚水管（屋外第1樹まで） 既設 ● 硬質ポリ塩化ビニル管 ○ 排水用塩ビライニング鋼管・給管 改設 ● 硬質ポリ塩化ビニル管 ※ビニル管（RF-VPは、衛生器具との接続に限る。） （2）屋内排水管（屋外第1樹まで） 既設 ● 硬質ポリ塩化ビニル管 ○ 排水用塩ビライニング鋼管・給管 改設 ● 硬質ポリ塩化ビニル管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） （3）通気管 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ （4）屋外汚水、雑排水管 既設 ○ コンクリート管 ○ ビニル管（VP） 改設 ○ ビニル管（RS-VU）[車道部以外] ○ ビニル管（VP）[車道部] ○ ビニル管（VP） （5）ポンプアップ管（汚水） 既設 ○ 排水用塩ビライニング鋼管（圧送MD） ○ 改設 ○ 排水用塩ビライニング鋼管（圧送MD） ○ （6）ポンプアップ管（雑排水・湧水） 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）（圧送MD） ○ 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）（圧送MD） ○	○ 満水試験継手	図示の位置に取付ける。	○ 台所流し等の排水管	台所流し等の床上露出部分の配管は、ビニル管（RF-VP）でもよい。	○ 放流納付金等	○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要																																											
		給湯設備	○ 配管材料	膨張管及び補給水タンクよりボイラー等への補給水管を含む。 既設 ○ 耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 銅管 ○ ○ ○ 改設 ○ 耐熱性塩ビライニング鋼管 ○ ステンレス鋼管（SUS304） ○ ○ ○ ○	○ 弁類	給湯設備の当該事項による。	○ 保温	湯沸器の給排気筒（二重管）の暖べい部保温を行う。 （保温の種別は標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5のh・(イ)・改とする）																																												
			消火設備	● 配管材料	（1）一般 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（Sch40） 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（Sch40） （2）地中埋設部 既設 ○ 外面被膜鋼管（SGP-VS） ○ 外面被膜鋼管（STPG-370VS） 改設 ○ 外面被膜鋼管（SGP-VS） ○ 外面被膜鋼管（STPG-370VS）	○ 屋内消火栓種別	既設 ○ 操作性1号消火栓 ○ 2号消火栓 改設 ○ 操作性1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 広範囲型2号消火栓	○ 屋内用消火栓開閉弁	○ 10K	○ 地中埋設配管の接合	外面被覆鋼管の呼び径100A以下はねじ接合とする。	○ 保温	（1）充水タンクの保温 既設 ○ 有り ○ 無し 改設 ○ 要 ○ 不要 なお、充水タンクの保温は、標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 鋼板製タンクの項による。 （2）消火配管の保温 既設 ○ 有り ○ 無し 改設 ○ 要 ○ 不要 なお、消火配管の保温は、標準仕様書第2編3. 1. 5表2. 3. 5 給水管の項による。 （3）屋外露出管については給水管に準ずる。																																							
その他				● 各配管方法	給水配管、給湯配管、排水配管、冷温水配管、冷却水配管等の異種管接合は行わない。																																															

 ガス設備 | ○ 配管材料 | （1）一般 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ガス事業者の規定による 改設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ガス事業者の規定による （2）地中埋設部 既設 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ガス事業者の規定による 改設 ○ ガス用ポリエチレン管 ○ ガス事業者の規定による | ○ 親メーター | ○ 実測式 ○ パルス式 ○ 貸与品 | ○ 子メーター | ○ 実測式 ○ パルス式 ○ 買取り | ○ ガスボンベ | 貸与品（ ○ 50kg □ □ □ 本） （1）集合装置 ○ 「標準型」液化石油ガス容器廻り配管要領による 本立て （2）転倒防止等 ○ 「標準型」液化石油ガス容器転倒防止施工要領（ ○ (a) ○ (b) ） ○ 容器固定具をG.L.+300に追加設置する。 | ○ バルスタング | ○ 有り ○ 無し | ○ ガス漏れ警報器 | ○ 本工事（図示の場所に取付ける）（ ○ 分離形 ○ 一体形 ） ○ 別工事 外都出力端子（ ○ 有り ○ 無し ） | ○ 埋設深さ | （1）一般敷地内（ □ □ □ m以上 ） （2）敷地内車両道路（ □ □ □ m以上 ） || 厨房機器設備 | ○ 熱調理用の熱源 | 既設 ○ ガス ○ 電気 改設 ○ ガス ○ 電気 | ○ 厨房機器類 | （1）仕様・性能等は図示による。機器の寸法は概略寸法とする。 （2）厨房機器据付け要領は、「標準型」厨房機器据付け要領による。 |
雨水利用設備	○ フォーム構成その他	別図による。	○ 配管材料	（1）一般配管 既設 ○ 改設 ○ （2）集水管 既設 ○ 改設 ○	○ 量水器	○ 直結式 ○ パルス式	○ 弁類	○ 図面に特記なき場合は、JIS又はJWSKとする。																				
浄化槽設備	○ 処理能力	対象人員 □ □ 人 BOD濃度 □ □ mg/L BOD除去率 □ □ %以上	○ 流入負荷	汚水量 □ □ m³/日 BOD濃度 □ □ mg/L	○ 処理方式	○ 小規模合併処理（告示区分第1の処理方式及びその他同等の能力を有するもの又は 建築基準法施工令第35条1項の大匠認定） ○ 合併処理（告示区分第2、第3、第6の処理方式）	○ 主要構造	○ ユニット形（FRP製） ○ 現場施工 設置スペース 約 □ □ L × □ □ W	○ 総電気容量	□ □ 相 × □ □ V × □ □ kW	○ ばっ気用送風機	（1）屋外に設置する送風機はカバー付とし、コンクリート基礎の上に設置する。 （2）送風機にはケーブル（ビニルキャブタイヤケーブル）を約 □ □ m 附属する。 （3）送風機を2基設置する場合タイマーによる自動交互運転とする。	○ 流入側	（1）流入管径 設計値ー □ □ m （2）浄化槽本体への流入方式（必要な場合はポンプアップ方式とする）	○ 放流側	（1）浄化槽本体よりの自然放流可能管径 設計値ー □ □ m （2）浄化槽本体よりの放流方式（必要な場合はポンプアップ方式とする）	○ 排気管及び排気かさ	構造上不要な場合は設けない。	○ ポンプ	流入用並びに放流用ポンプは各々2台設置し、自動交互異常時同時運転とする。	○ 制御盤	○ 製造者標準品 ○ 標準仕様書による （ ○ 漏電、過負荷、満水管等の一括故障表示用無電圧接点及び端子を設ける。）	○ マンホール	○ 製造者標準品安全荷重（ ○ 5 ○ 15 ○ 50 kN以上とする。） ○ 標準型（マンホールふた）（ ○ M1B ○ M1C ○ M1D ）	○ 装置耐荷重	耐荷重はマンホール安全荷重による。	○ 土工事	（1）基礎杭 ○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要 （2）基礎コンクリート ○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要 （3）根切り ○ 本工事 ○ 別途 ○ 別途 （4）埋戻し ○ 本工事 ○ 別途 ○ 別途 （5）躯体（現地施工形の場合） ○ 本工事 ○ 別途 ○ 別途 （6）山留め ○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要 （7）水替え（自然水位位ーm） ○ 要（ ○ 本工事 ○ 別途 ） ○ 不要 （8）残土処分 ○ 構外搬出 ○ 敷き出し
その他	○ 消毒剤	30日分を納入する。	○ 水質表示等の提出	一定期間定常状態で使用後、放流水質等を記入した測定表を提出する。	○ フローシート	合成樹脂製（ネル/厚さ5mm以上、文字は影り込み）を取付ける。	○ 消泡装置	ノズル式又は消泡剤式とする。																				
 工事名 | 出羽庄内国際村改修工事（機械設備） | 図面名 | 機械設備工事特記仕様書（2） | 図番 | M-02 || 作 図 | 2025・1・31 | 縮 尺 | | 区 分 | |

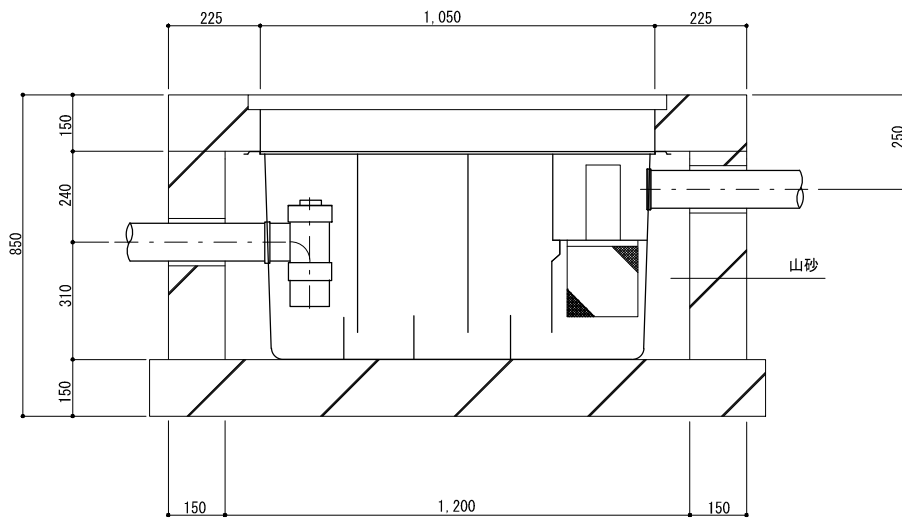
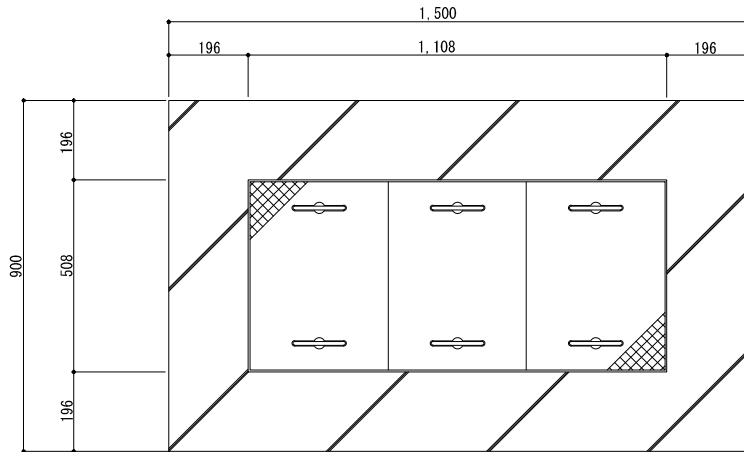


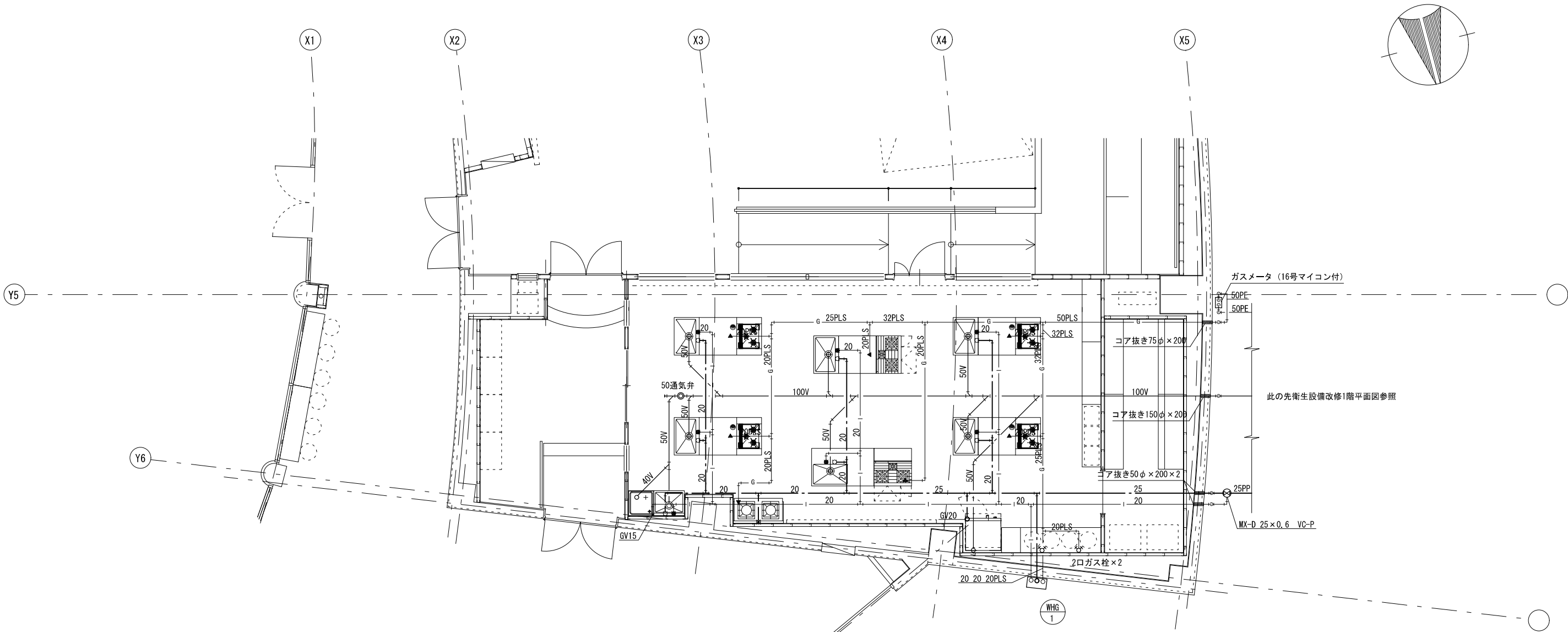
小口径インバート樹仕様

記号	管径	樹径	管底高	蓋仕様	備考
01	100	150	300	塩ビ蓋	
02	"	"	450	"	
03	"	"	500	"	
04	"	"	630	"	
05	"	"	780	"	
06	"	200	940	"	
07	"	"	1150	"	ドロップ樹
既設樹 (RC)	150	600□	1560	MHB	インバート切直し



記号	名称	仕様
G T-1	グリーストラップ	地中埋設形 FRP製 バイプ流入式 3槽式 許容流入流量: 150L/min 標準阻集グリース量: 49.8kg バスケットSUS304 仕切板SUS304 SUS製マンホール FRP製嵩上げ材





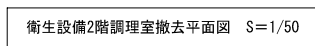
衛生機器表

記号	名称	機 器 仕 様	数量	備考
WHG-1	ガス給湯機	屋外壁掛形32号 高効率形 ガス種I3A ガス消費量58.7kW リモコン GC20A GFJ20×300L BAV (コア付) 20A FJ(SUS) 20×300L×2 配管カバー 凍結予防ヒーター1m×2本	1	

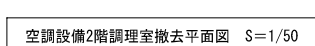
グリーストラップ容量算定 (給水栓数)

日排水量 水栓13mm (混合栓) 7個 水栓13mm (単水栓) 1個 ゲート弁15mm 1個 13mm水量0.017m3 同時使用率3
使用時間 1.5時間 営業時間7時間 (午前9時～午後7時)
3×1.5×0.017×60=4.59 (m3)
分離槽容量 4.59/7×5/60×2.5=0.137 (m3) ≒140 (L)

水栓器具名	参考品番 (TOTO)	数量	備考
シングル混合栓 (台付)	TKS05313J	7	一槽シンク 台付一槽シンク
横水栓 (スバウト回転式)	TK130AUN13	1	スープレンジ



※7 既設天井カセット形エアコン（ACP）化粧パネルは取外し、天井改修後再取付とする。



空調、換氣設備機器表

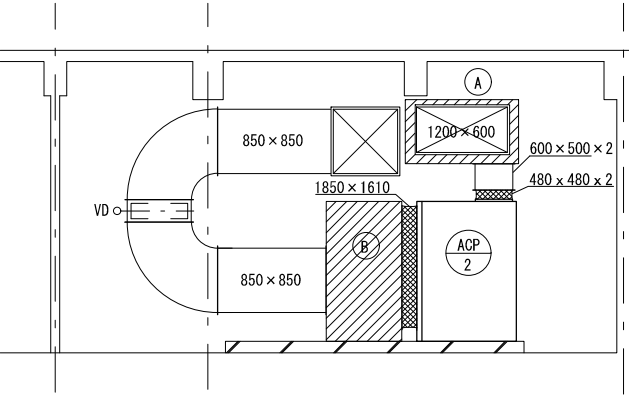
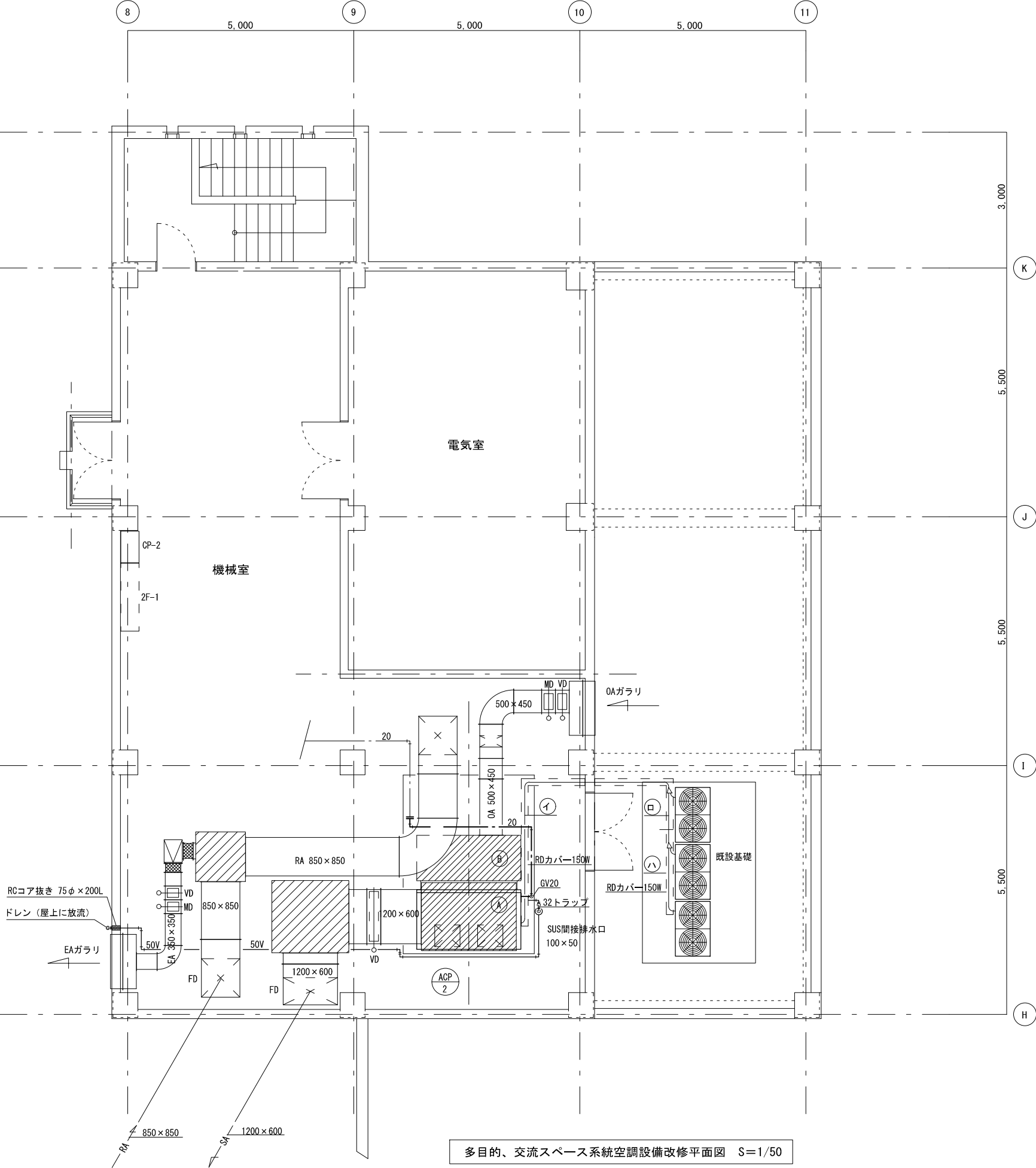
記号	名 称	機 器 仕 様	電気容量			数量	備 考
			φ	V	kW		
A C P－1	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 床置セパレート型空冷 インバーター制御 冷暖兼用ダクト型 60馬力相当 冷媒ガスR410A 能 力 冷房能力：140（160）kW 暖房能力：160（180）kW 風量：400m3/min×900Pa 附属品 多機能リモコン 屋外機架台（溶融亜鉛メッキ） 交換用フィルター SUS製屋外機防雪フード（吹出側）水スプレー加湿器	3	200	49.8	1	国際村ホール系統
A C P－2	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 床置セパレート型空冷 インバーター制御 冷暖兼用ダクト型 50馬力相当 冷媒ガスR410A 能 力 冷房能力：122（140）kW 暖房能力：140（160）kW 風量：320m3/min×600Pa 附属品 多機能リモコン 屋外機防振架台（溶融亜鉛メッキ） 交換用フィルター SUS製屋外機防雪フード（吹出側）水スプレー加湿器	3	200	45.5	1	1階多目的スペース、交流スペース系統
A C P－3	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 厨房用天吊型 同時ツイン形 インバーター制御 6馬力相当 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：14.0（3.2～16.0）kW 暖房能力：16.0（4.0～20.2）kW 附属品 リモコン 分岐管 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	3	200	4.79	1	調理スペース
A C P－4	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 天井カセット2方向吹出形 同時ツイン形 インバーター制御 6馬力相当 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：14.0（3.2～16.0）kW 暖房能力：16.0（4.0～20.2）kW 附属品 化粧パネル リモコン 分岐管 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	3	200	4.29	5	ミュージアムコロネード ロビー
A C P－5	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 天井カセット4方向吹出形 インバーター制御 4馬力相当 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：10.0（2.5～11.2）kW 暖房能力：11.2（2.8～14.0）kW 附属品 化粧パネル リモコン 分岐管 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	3	200	2.41	2	ミュージアムコロネード 図書コーナー
A C P－6	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 天井カセット4方向吹出形 インバーター制御 4馬力相当 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：10.0（2.5～11.2）kW 暖房能力：11.2（2.8～14.0）kW 附属品 化粧パネル リモコン 分岐管 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）分ダクトフランジ150φ 吹出しユニット	3	200	2.41	1	ミュージアムコロネード 授乳室
A C P－7	空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン	型 式 天井カセット1方向吹出形 インバーター制御 2.3馬力相当 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：5.0（1.5～5.6）kW 暖房能力：5.6（1.4～7.1）kW 附属品 化粧パネル リモコン 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	1	200	1.39	4	ホワイエ
A C R－1	ルームエアコン	型 式 壁掛形 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：2.8（0.3～3.3）kW 暖房能力：3.6（0.2～4.7）kW 附属品 リモコン リモコンホルダー 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	1	100	0.88	1	パントリー
A C R－2	ルームエアコン	型 式 壁掛形 冷媒ガスR32 能 力 冷房能力：2.2（0.2～2.8）kW 暖房能力：2.2（0.2～4.1）kW 附属品 リモコン リモコンホルダー 屋外機架台壁掛形（溶融亜鉛メッキ）	1	100	0.58	1	楽屋
F E－1	ストレートシロッコファン	型 式 厨房用排気ファン #1 1/2 能 力 風量：2,200×180Pa 附属品 防振吊金具	3	200	0.58	1	F S－1と連動
F E－2	ストレートシロッコファン	型 式 厨房用排気ファン #1 1/2 能 力 風量：1,500×200Pa 附属品 防振吊金具	3	200	0.355	3	F S－2と連動
F E－3	ストレートシロッコファン	型 式 厨房用排気ファン #1 1/4 能 力 風量：700×180Pa 附属品 防振吊金具	1	100	0.15	1	F S－3と連動
F S－1	ストレートシロッコファン	型 式 天吊埋込形 消音形 #1 1/2 能 力 風量：2,200×140Pa 強運転 附属品 防振吊金具	3	200	0.54	1	F E－1と連動
F S－2	ストレートシロッコファン	型 式 天吊埋込形 消音形 #1 1/2 能 力 風量：1,500×180Pa 強運転 附属品 防振吊金具	3	200	0.372	3	F E－2と連動
F S－3	ストレートシロッコファン	型 式 天吊埋込形 消音形 #1 1/2 能 力 風量：700×140Pa 強運転 附属品 防振吊金具	1	100	0.136	1	F E－3と連動

 キャド・カム株式会社 一級建築士事務所 CAD/CAM 一級建築士事務所 山形県知事登録(1305)第1800号	〒997-0017 山形県鶴岡市大宝寺字日本国378番12 TEL 0235-25-1211 FAX 0235-22-4078 E-mail cao@cad-cam.co.jp	代表 設計者	一級建築士 第328648号 加藤 美秋	製 図	校 図	令和7年1月31日	担 当	主 査	課 長	訂 正 _____ _____ _____	特 記	工 事 名	図 面 名	図 番
	出羽庄内国際村改修工事（機械設備）	空調、換気設備機器表	M-06											
	作 図	2025・01・31	縮 尺 NON									区 分		





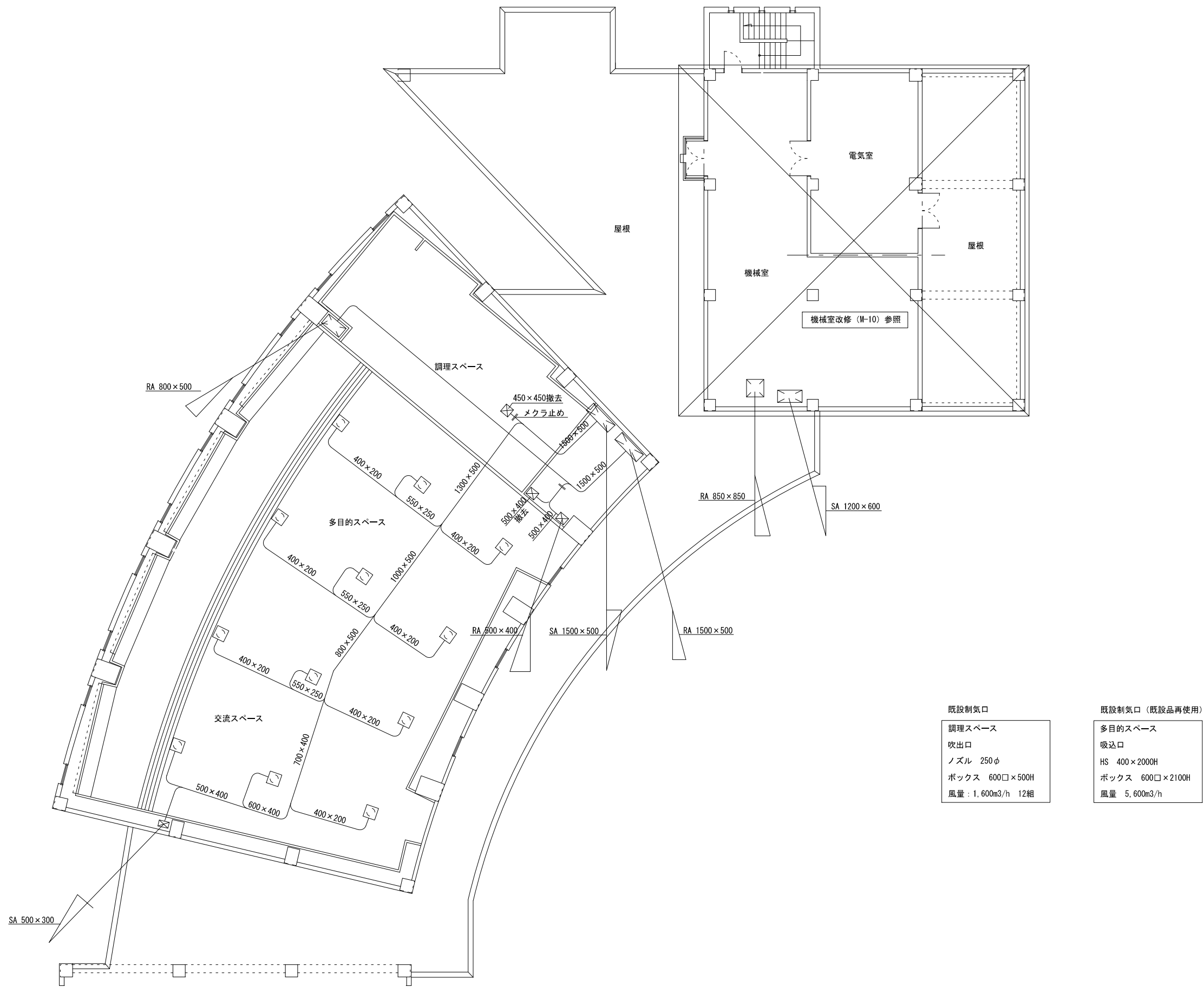
- ※1 屋外機、屋内機連絡線 VVF1.6-3C 冷媒配管共巻とする。
- ※2 屋外露出配管は樹脂製化粧カバー(SD-100)に収納する。
- ※3 リモコン配線はKPEV0.75-2Cを使用し、取付位置は監督職員と協議し決定する。



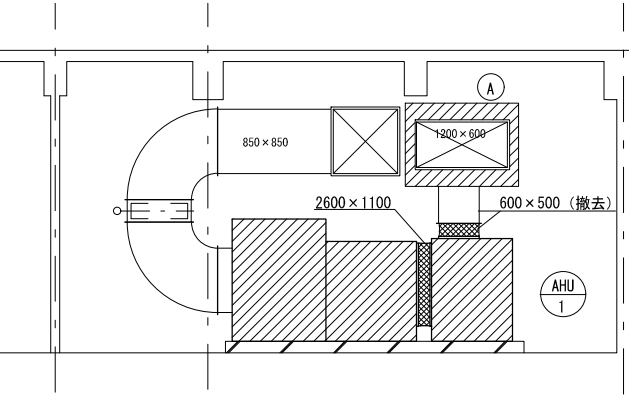
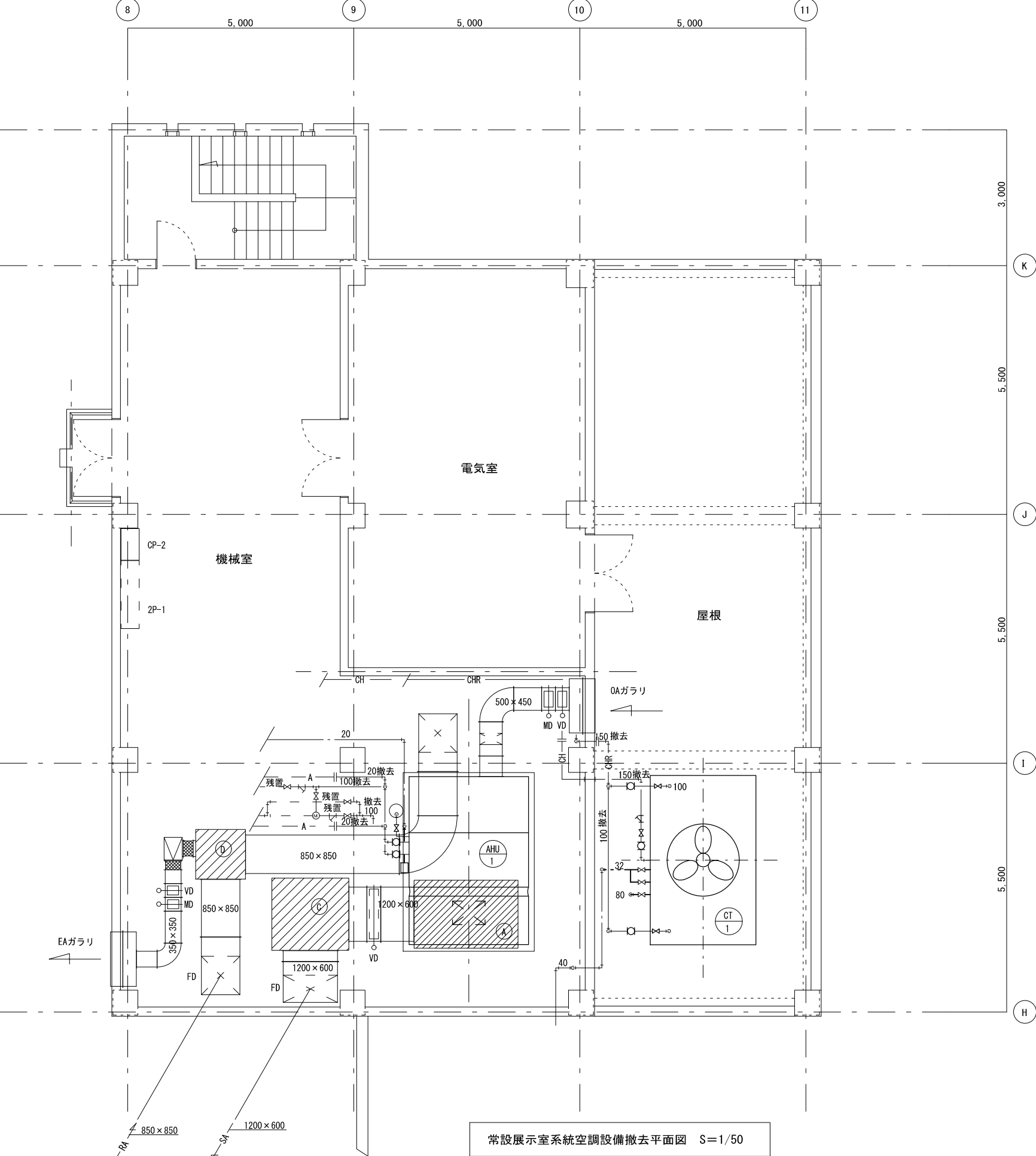
多目的、交流スペース系統空調設備改修展開図 S=1/50

記号	名 称	仕 様	備考
A	サプライチャンバ	2,100×1,500×800H 内貼リGW50 t	点検口付
B	レターンチャンバ	2,000×1,000×1,850H 内貼リGW50 t	点検口付

記号	ガス管 (保温厚)	液管 (保温厚)	備考
イ	φ38.0×20 t	φ19.05×10 t	
ロ	φ31.75×20 t	φ19.05×10 t	
ハ	φ25.4×20 t	φ12.7×10 t	



既設制気口	既設制気口（既設品再使用）
調理スペース	多目的スペース
吹出口	吸込口
ノズル 250φ	HS 400×2000H
ボックス 600□×500H	ボックス 600□×2100H
風量：1,600m3/h 12組	風量 5,600m3/h



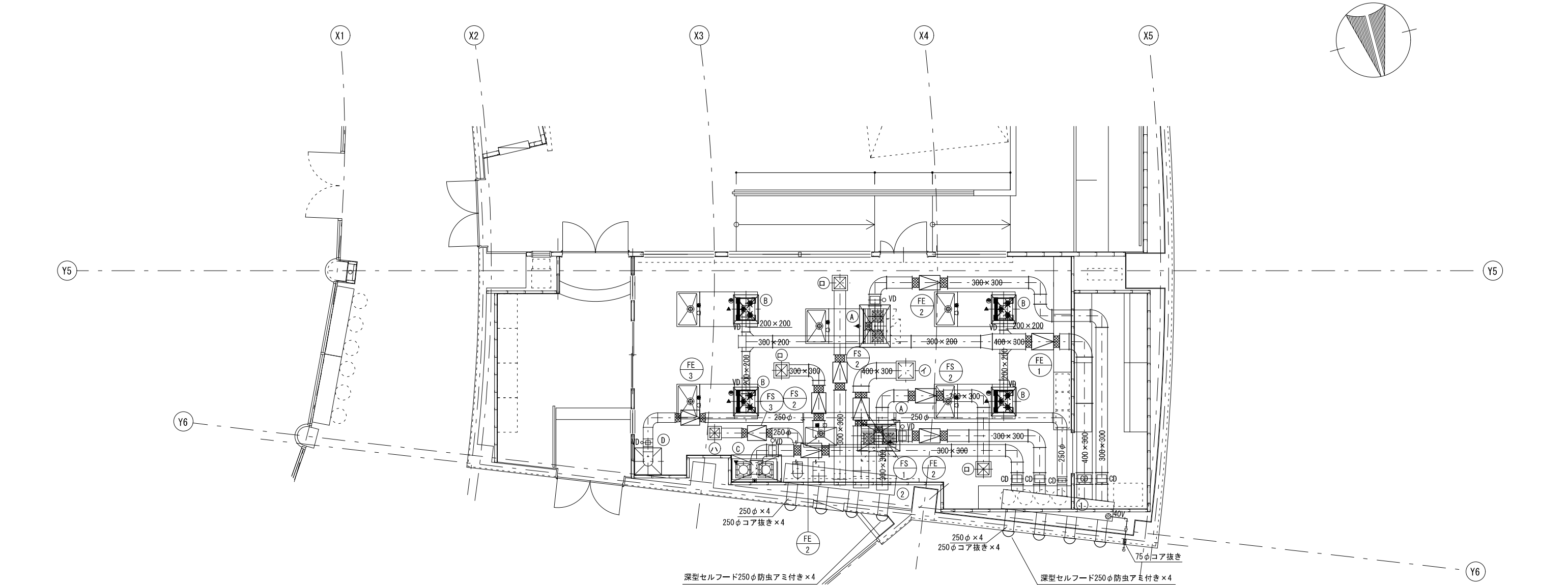
常設展示室系統空調設備撤去展開図 S=1/50

チャンバーリスト

記号	名 称	仕 様	備 考
Ⓐ	サブライチャンバ	2,300×1,500×2,100 内貼りGW50 t	撤去、処分
Ⓒ	消音チャンバ	1,700×1,600×1,000 内貼りGW50 t	残置
Ⓓ	分岐チャンバ	1,100×1,100×1,050 内貼りGW50 t	残置

撤去機器表

記号	名 称	仕 様	備 考
AHU-1	展示室系統空調機	横型エアハンドリングユニット 冷房能力：130,000kcal/h 循環水量：440L/min 暖房能力：110,000kcal/h 循環水量：440L/min 風量：2,400m ³ /h×107mmAq×15kw(3φ200V) 製品重量 概算2,240kg 撤去配管付属品 100FJ×2	
CT-1	冷却塔	角形 低騒音形 冷却能力：693,000kcal/h 呼称175RT 冷却水出入口温度32℃－37.4℃ 水量：126m ³ /h 運転重量：2,210kg 製品重量960kg 電動機：3.7kw(3φ200V) 撤去配管付属品 150BV 150FJ 150YST 100BV×2 100FJ×2	



火を使用する室も換気計算

調理実習ガス台（生徒用）4台
建築基準法による有効換気量

$V = 30 \cdot K \cdot Q$ m³/h
K：都市ガスの理論排ガス量 0.93 m³/(kW・h)
ガス台の燃料消費量 13.64 kW
 $V = 30 \times 0.93 \times 13.65 \times 4 = 1,523.34$ m³/h

調理実習台ガスレンジ（教師用、生徒用）
建築基準法による有効換気量

$V = 30 \cdot K \cdot Q$ m³/h
K：都市ガスの理論排ガス量 0.93 m³/(kW・h)
ガスレンジの燃料消費量 40.1 kW
 $V = 30 \times 0.93 \times 40.1 = 1,118.79$ m³/h

スープレンジ

建築基準法による有効換気量
 $V = 40 \cdot K \cdot Q$ m³/h
K：都市ガスの理論排ガス量 0.93 m³/(kW・h)
スープレンジの燃料消費量 34.9 kW
 $V = 30 \times 0.93 \times 34.9 = 1,298.28$ m³/h

フード面風速による風量計算

$V \geq 3,600 \cdot v \cdot A$ m³/h
v：フード面風速 [m/s] (0.3)
A：フード面積 0.75×0.65=0.4875 m²
 $V \geq 3,600 \times 0.3 \times 0.4875 \times 4 = 2,106$ m³/h

排気ファン FE-1 2,200m³/h > 2,106m³/h
給気ファン FS-1 2,200m³/h

フード面風速による風量計算

$V \geq 3,600 \cdot v \cdot A$ m³/h
v：フード面風速 [m/s] (0.3)
A：フード面積 1.10×0.80=0.88 m²
 $V \geq 3,600 \times 0.3 \times 0.88 = 950.4$ m³/h

排気ファン FE-2、3 1,500m³/h > 1,118.79m³/h
給気ファン FS-2、3 1,500m³/h

フード面風速による風量計算

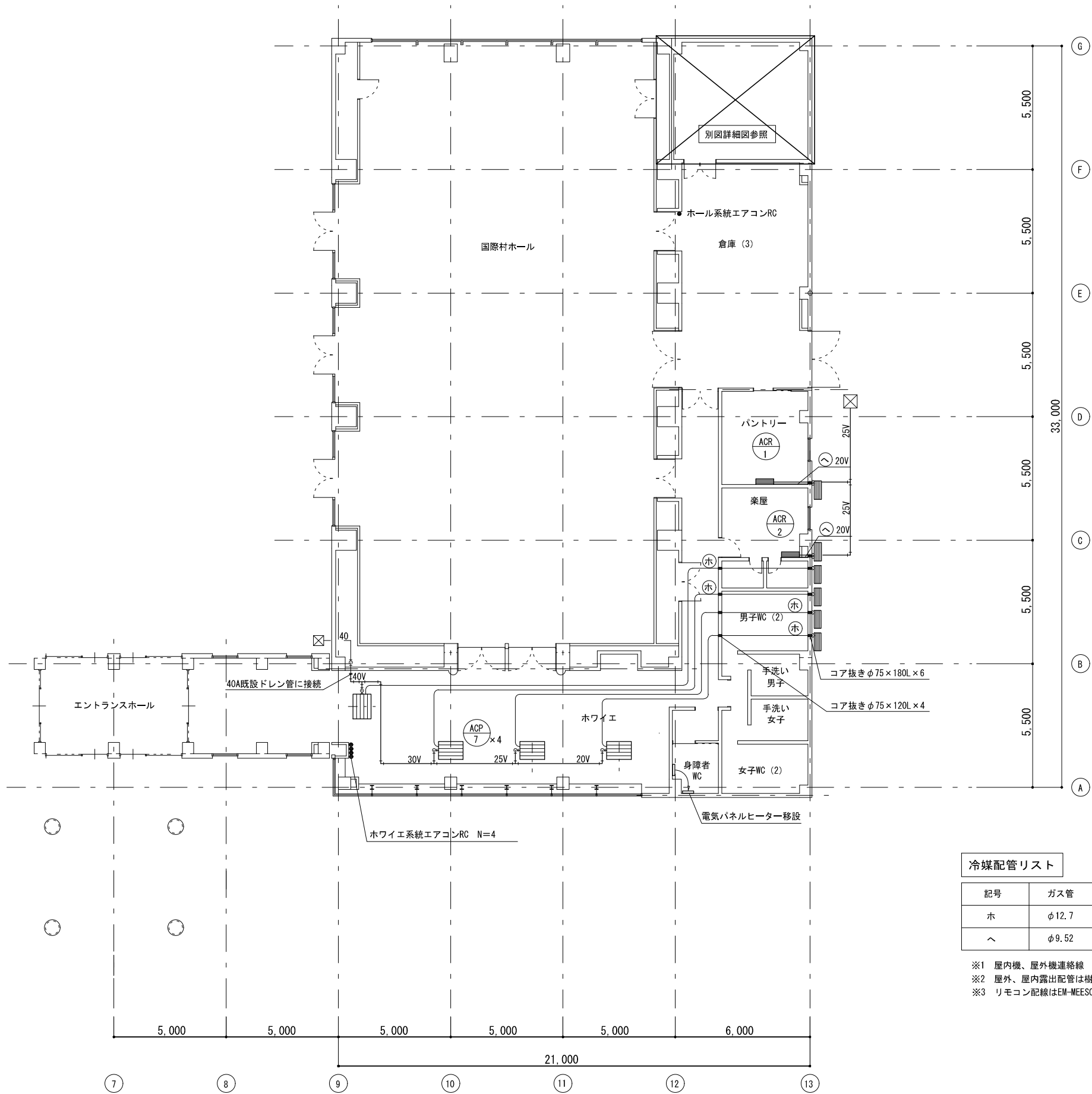
$V \geq 3,600 \cdot v \cdot A$ m³/h
v：フード面風速 [m/s] (0.3)
A：フード面積 1.3×0.8=1.04 m²
 $V \geq 3,600 \times 0.3 \times 1.04 = 1,123.2$ m³/h

排気ファン FE-4 1,500m³/h > 1,298.28m³/h
給気ファン FS-4 1,500m³/h

排気フード・制気口リスト

A	排気フード	SUS製	1,100×800×950H	グリスフィルターFSLV1-530W	ファイヤーガードHGS3025N	2ヶ所
B	排気フード	SUS製	750×650×950H	グリスフィルターFSLV1-330W	ファイヤーガードHGS2020N	4ヶ所
C	排気フード	SUS製	1,300×800×950H	グリスフィルターFSLV1-540W	ファイヤーガードHGS3535N	1ヶ所
D	排気フード	SUS製	700×700×950H			1ヶ所
イ	吹出口	VHS400×400	ボックス 500×500×400H	内貼りGW25t		1ヶ所
ロ	吹出口	VHS300×300	ボックス 400×400×400H	内貼りGW25t		3ヶ所
ハ	吹出口	VHS250×250	ボックス 350×350×350H	内貼りGW25t		1ヶ所
1	排気用ボックス	2,900×500×500	ドレン口40A	外部保温GW25t		1ヶ所
2	給気用ボックス	2,900×500×500	内貼りGW25t			1ヶ所

※1 給気ダクトは全て、排気ダクトはボックスより1m保温を行う。

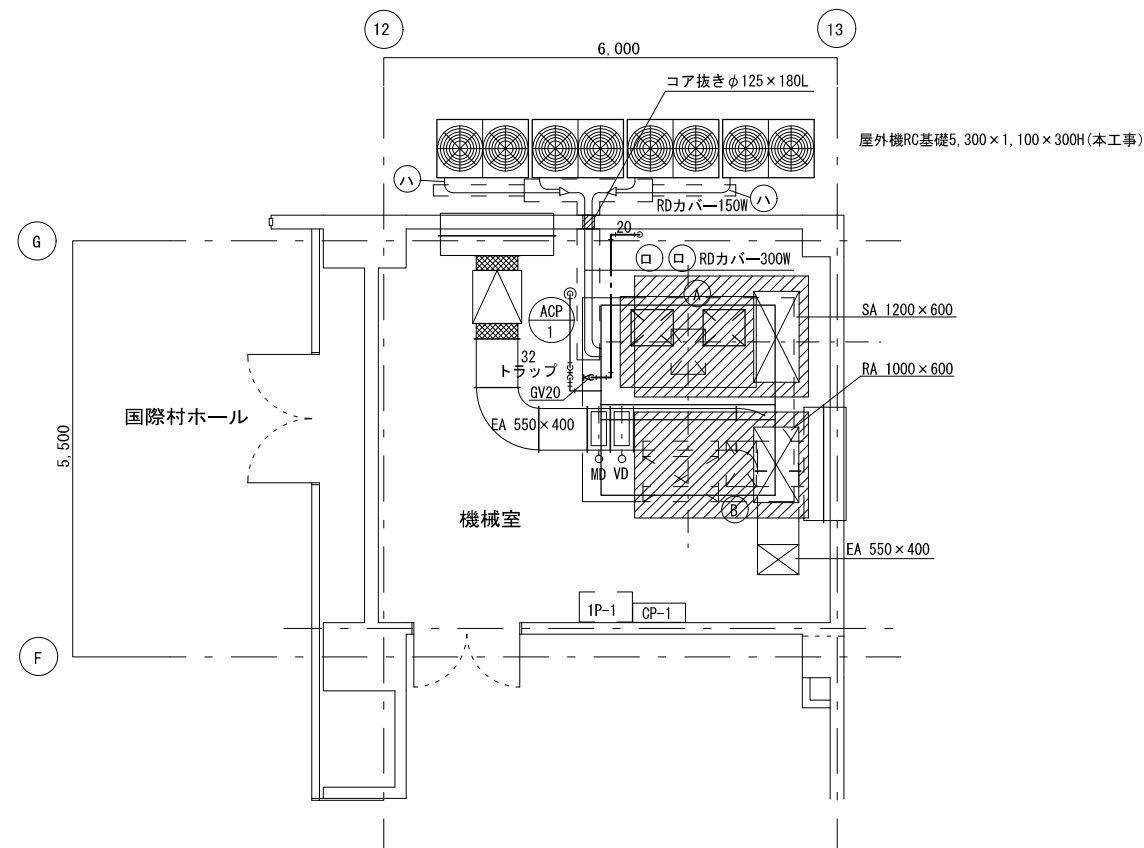


冷媒配管リスト

記号	ガス管	液管	備考
ホ	φ12.7	φ6.35	ペア管
へ	φ9.52	φ6.35	ペア管

※1 屋内機、屋外機連絡線 EM-CEES1.25-3C 冷媒配管共巻とする。
※2 屋外、屋内露出配管は樹脂製化粧カバー(SD-77)に収納する。
※3 リモコン配線はEM-MEES0.75-2Cを使用し、取付位置は監督員と協議し決定する。

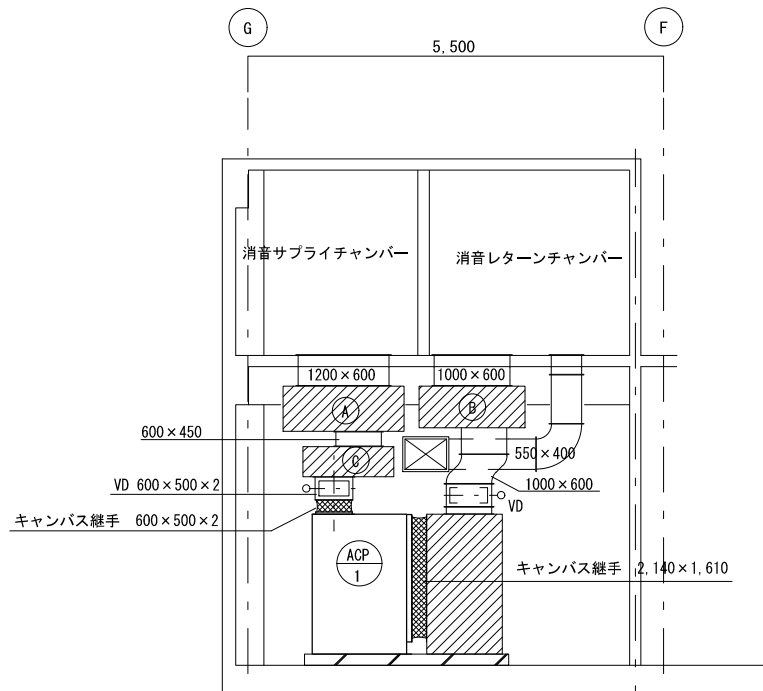
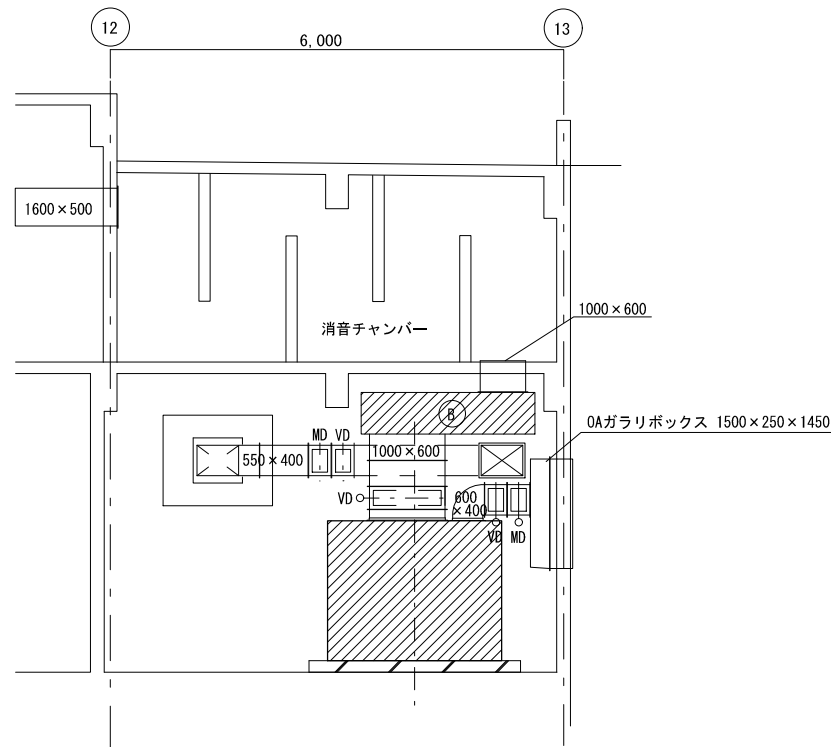
空調設備改修ホワイエ等平面図 S=1/100



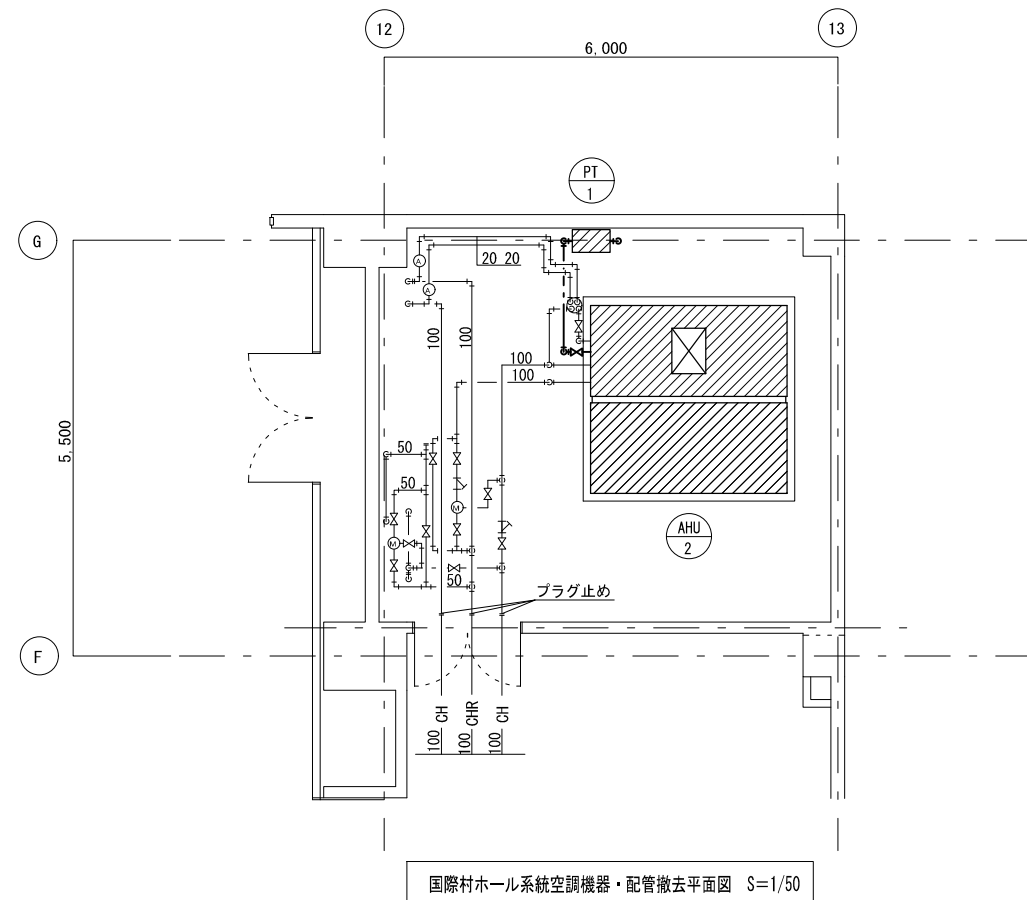
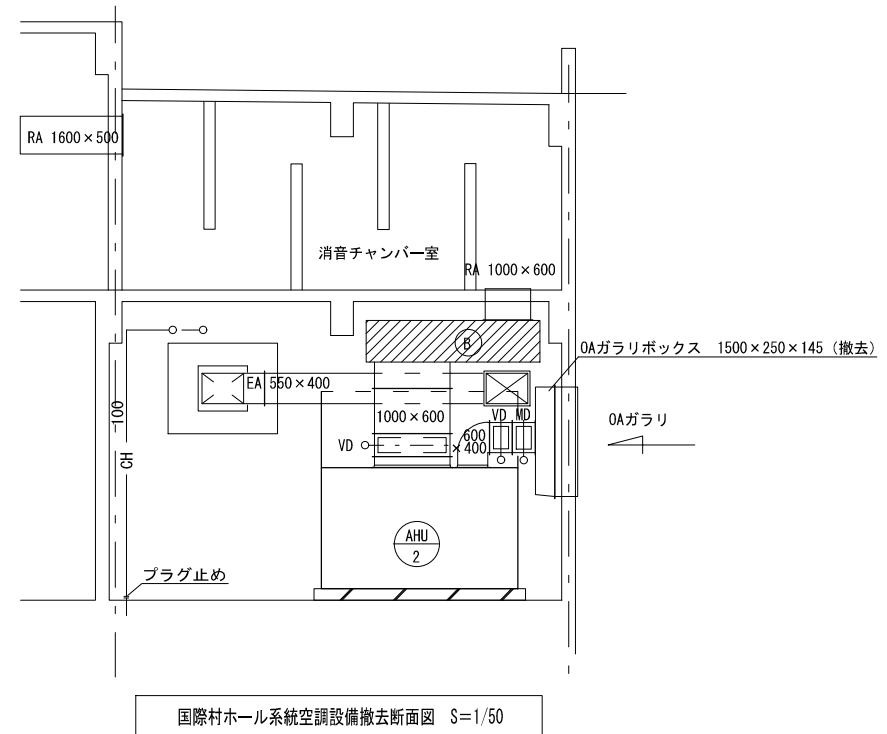
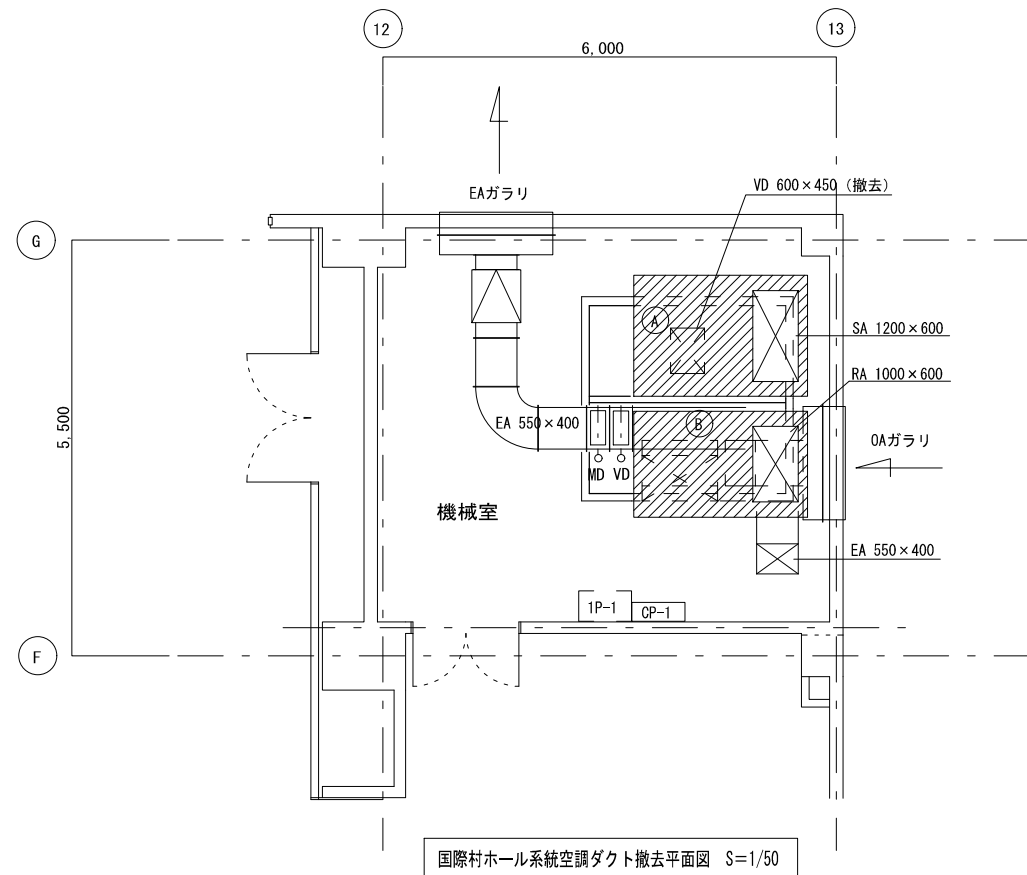
国際村ホール系統空調設備改修平面図 S=1/50

記号	名 称	仕 様	
Ⓐ	サプライチャンバ	2300×1600×600H 内貼リGW50t	既設品
Ⓑ	レターンチャンバ	2300×1400×550H 内貼リGW50t	既設品
Ⓒ	サプライチャンバ	1800×1200×400H 内貼リGW50t	新設

冷媒配管リスト			
記号	ガス管（保温厚）	液管（保温厚）	備考
□	φ31.75×20t	φ19.05×10t	
ハ	φ25.4×20t	φ12.7×10t	



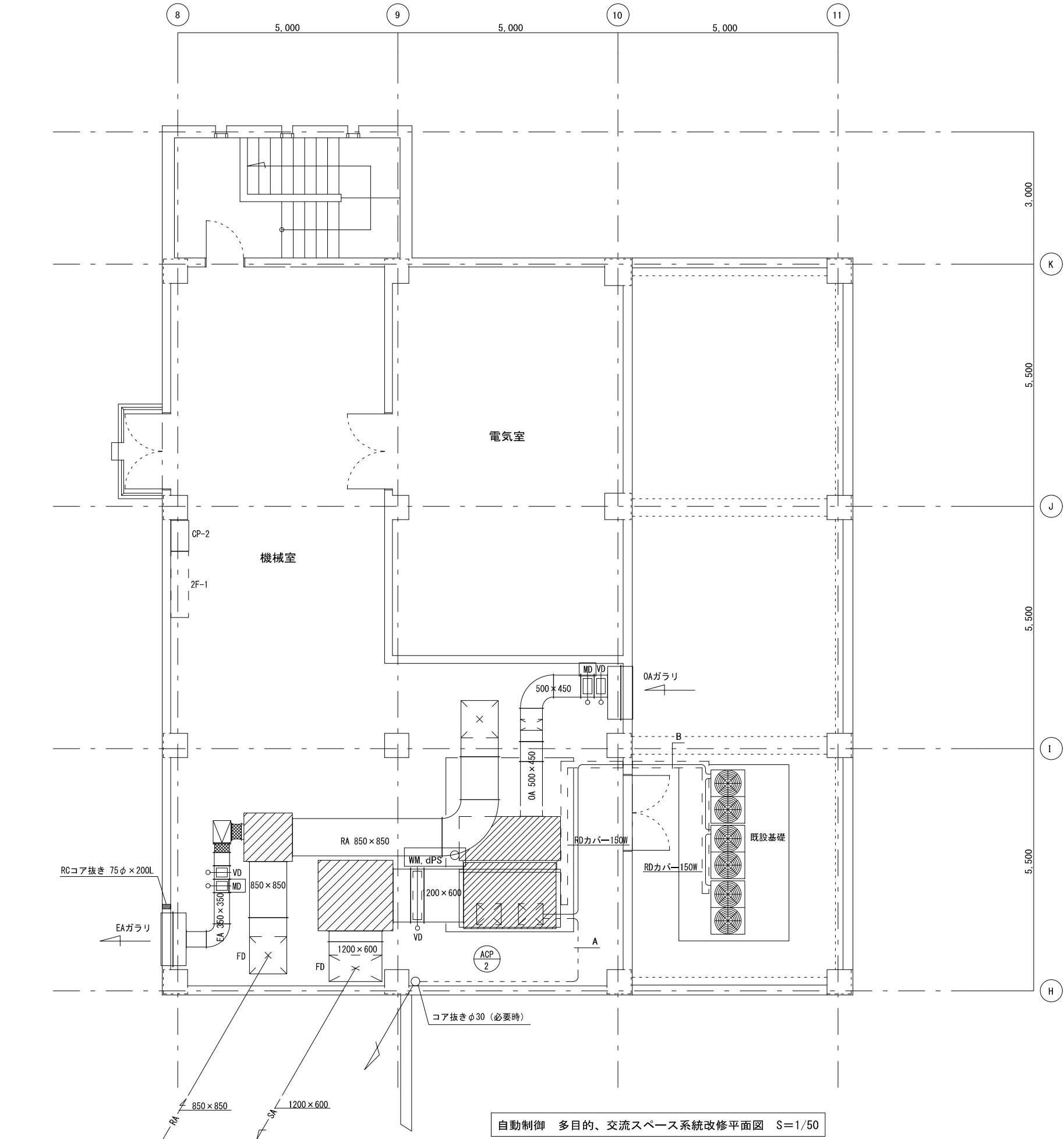
国際村ホール系統空調設備改修断面図 S=1/50



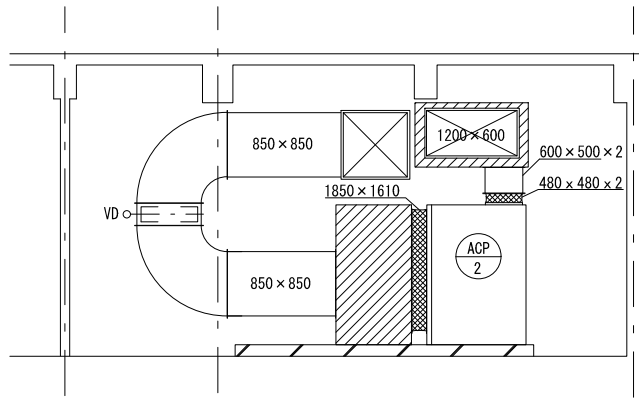
チャンパーリスト			
記号	名 称	仕 様	備 考
Ⓐ	サブライチャンバ	2300×1600×600H 内貼りGW50t	残置
Ⓑ	レターンチャンバ	2300×1400×550H 内貼りGW50t	残置

撤去機器表			
記号	名 称	仕 様	備 考
AHU-2	研修ホール系統空調機	立形エアハンドリングユニット 冷房能力：135,000kcal/h 循環水量：450L/min 暖房能力：125,000kcal/h 循環水量：450L/min 風量：24,000m ³ /h×138mmAq×22kw(3φ200V) 製品重量 概算2070kg 撤去配管付属品 100三方弁 100BV×3 100Yスト 100FJ×2 50三方弁	
PT-1	シスターン	銅板製 壁掛形 有効容量19L	

※1 機械室露出冷温水配管、給水配管は撤去処分し床上、室内壁部分でプラグ止めとする。



ACP-2 交流スペース・多目的スペース系統



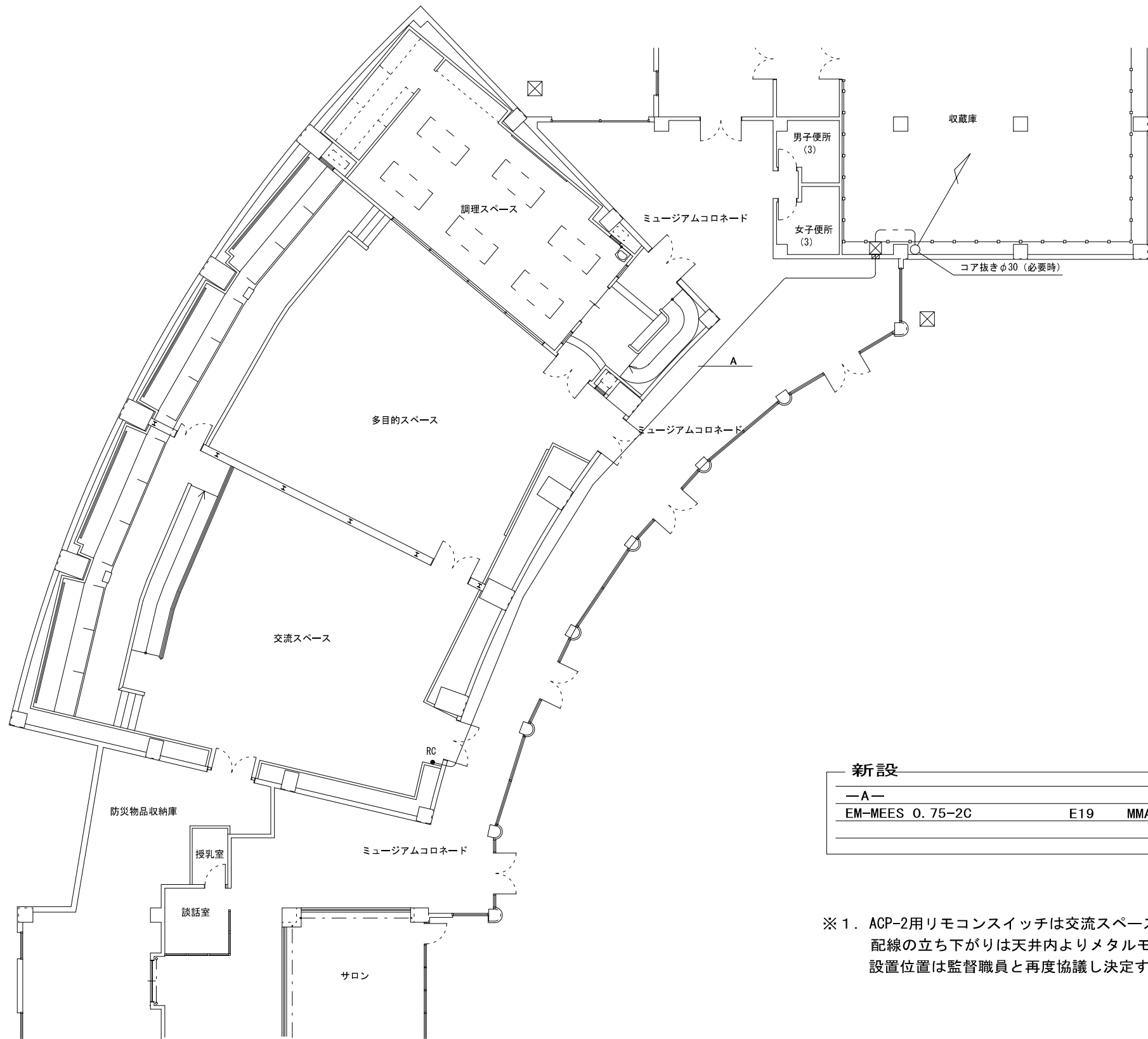
多目的、交流スペースシステム自動制御改修展開図 S=1/50

新設			
—A—			
EM-MEES 0.75-2C	E19	リモコンスイッチ	
—B—			
EM-CEES 1.25-2C	}	室内機、室外機連結配線	
		冷媒管共巻工事（空調設備工事）	

- ※1. 更新時は既設の配管・配線は再利用とする。
但し、延線が必要な場合は周辺へ丸形露出ボックス（二方出し）を設け、既設配線と接続し延線する。
- ※2. ACP-2用リモコンスイッチは交流スペース内に設置とする。
リモコンスイッチ設置位置は監督職員と協議し決定する。
- ※3. リモコンスイッチ配線は、2F機械室から1F収納庫への貫通は既設スペースを再利用とするが、必要時貫通処理が必要となる。

□ : 更新

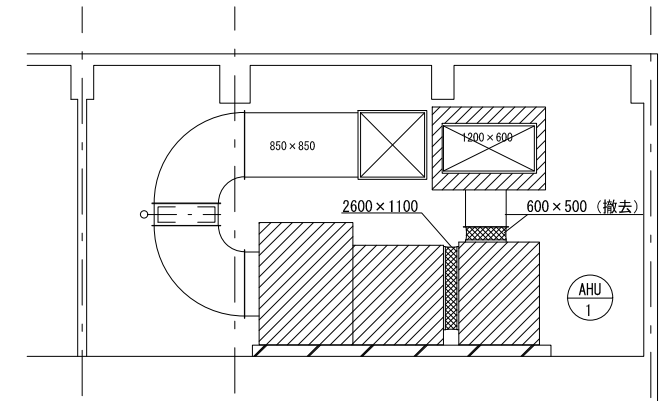
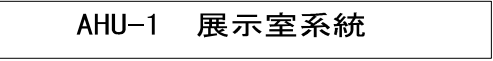
改修後



新設				
—A—				
EM-MEES	0.75-2C	E19	MMA	リモコンスイッチ

※1. ACP-2用リモコンスイッチは交流スペース内に設置とする。
配線の立ち下がり天井内よりメタルモール施工とする。
設置位置は監督職員と再度協議し決定する。

自動制御 多目的、交流スペース1階改修平面図 S=1/100



自動制御 常設展示室系統撤去展開図 S=1/50

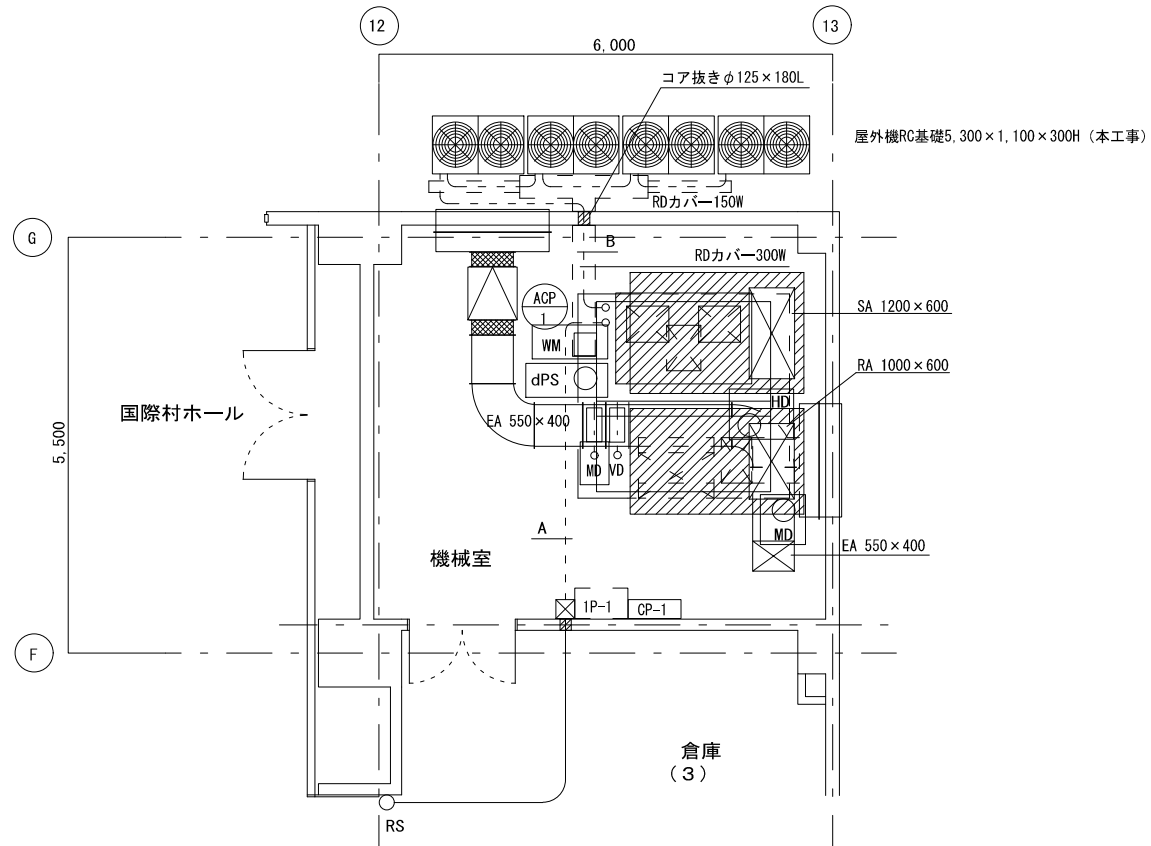
※ 既設の配管・配線は再利用とする。

☐ : 撤去・更新

「」: 撤去

自動制御 常設展示室系統撤去平面図 S=1/50

散去凶



自動制御 国際村ホール系統改修平面図 S=1/50

新設

—A—

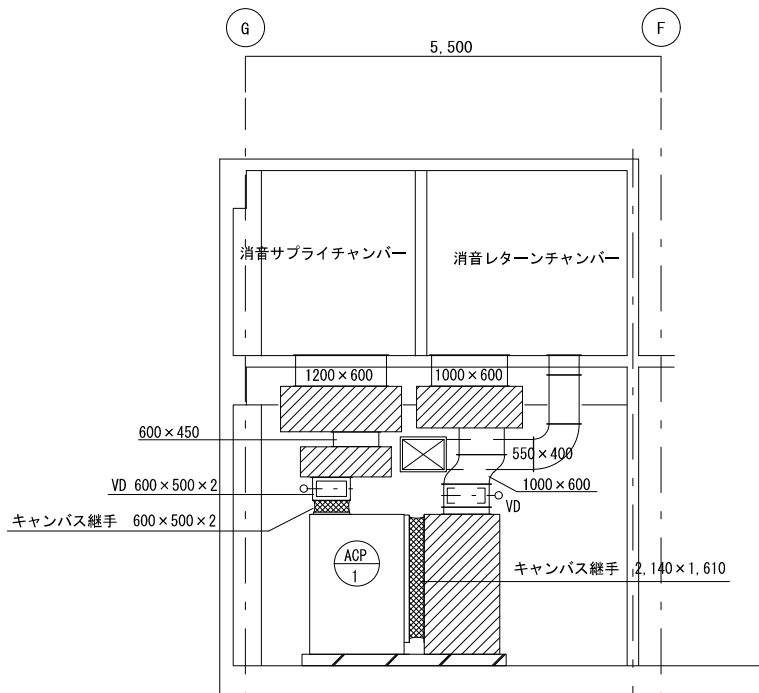
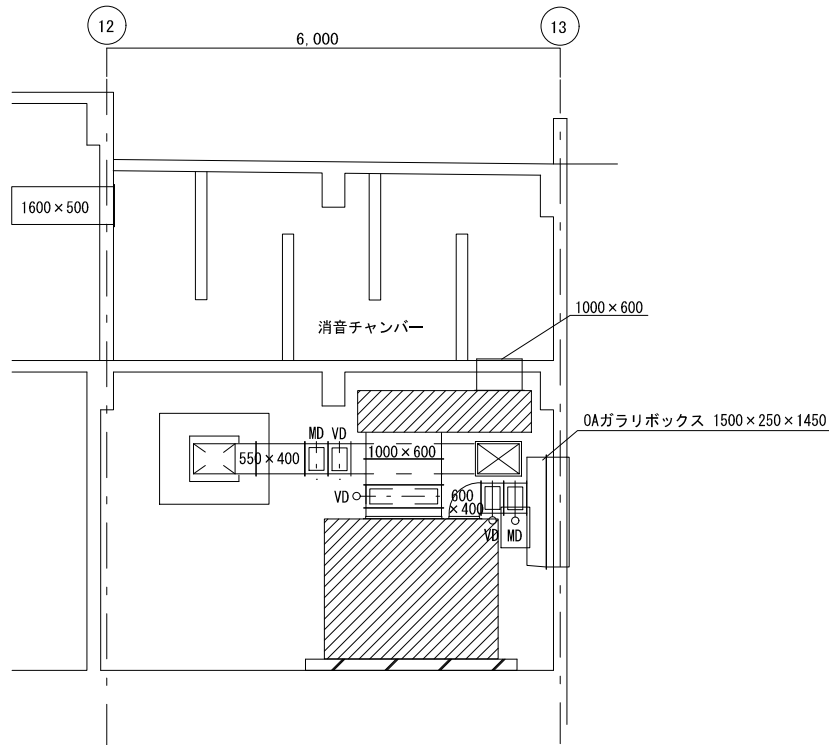
EM-MEES 0.75-2C E19 MMA リモコンスイッチ

—B—

EM-CEES 1.25-2C 室内機、室外機連結配線
冷媒管共巻工事（空調設備工事）

※ 1. 更新時は既設の配管・配線は再利用とする。
但し、延線が必要な場合は周辺へ丸形露出ボックス（二方出し）を設け、
既設配線と接続し延線する。

※ 2. ACP-1用リモコンスイッチは倉庫(3)内に設置とする。
配線の立ち下がりとは天井内よりメタルモール施工とする。

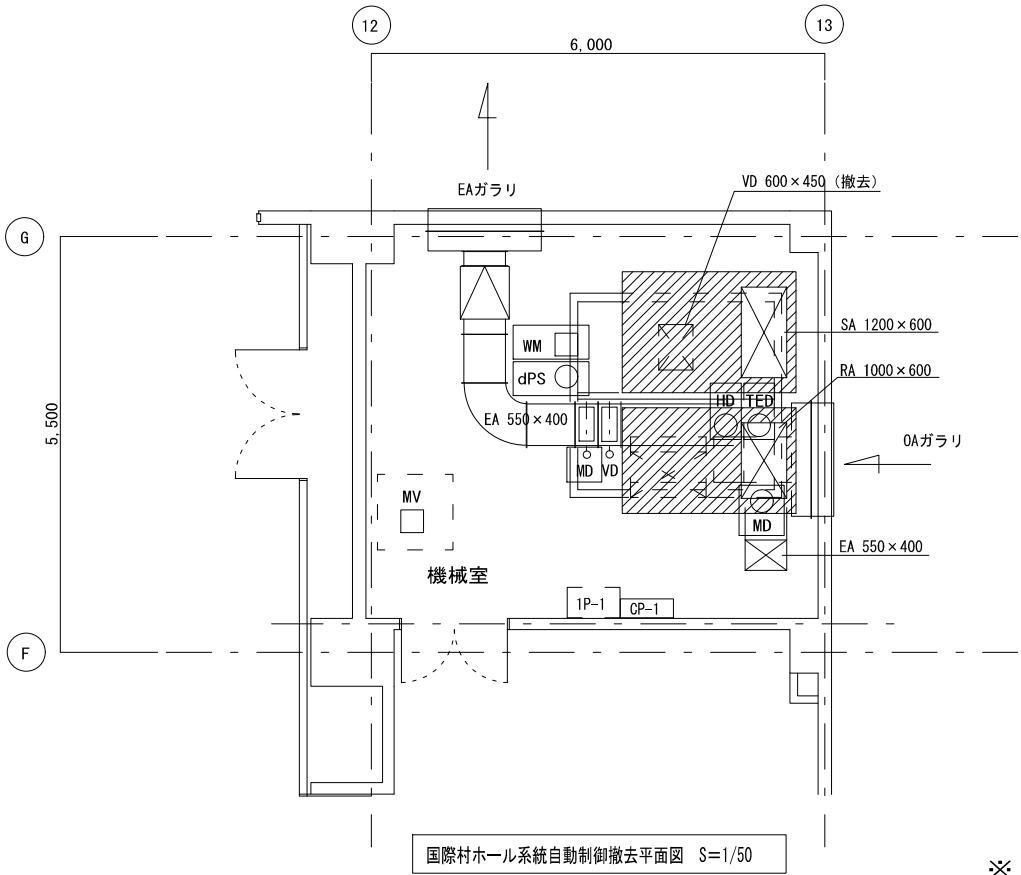


自動制御 国際村ホール系統改修断面図 S=1/50

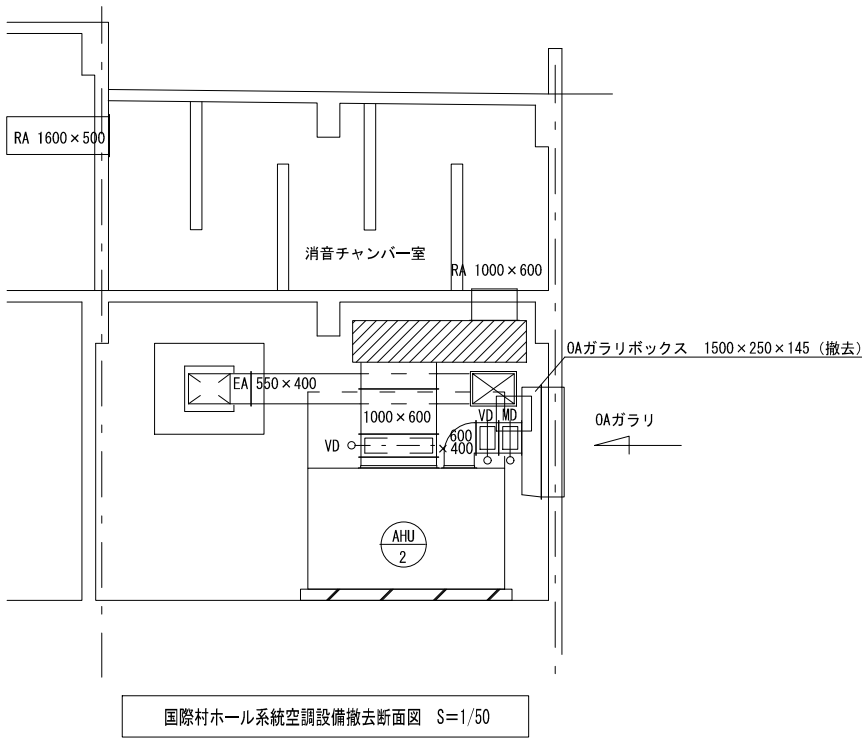
更新

改修後

AHU-2 国際村ホール系統



※ 既設の配管・配線は再利用とする。



□ : 撤去・更新

□ : 撤去

撤去図

キャド・キャム株式会社 一級建築士事務所 cadcam 一級建築士事務所 山形県知事登録（1305）第1800号 〒997-0017 山形県鶴岡市大宝寺字日本国378番12 TEL 0235-25-1211 FAX 0235-22-4078 E-mail cao@cad-cam.co.jp	代表 設計者	一級建築士 第328648号	加藤 美 秋	製 図	校 図	令和7年1月31日	担 当	主 査	課 長	訂 正	特 記	工 事 名	図 面 名	図 番
	担 当 設計者					鶴岡市建築課 設 計 承 認				— — — — — — — — — — — — — — —		出羽庄内国際村改修工事（機械設備）	自動制御 国際村ホール系統撤去詳細図	M-23
												作 図	縮 尺 A1:1/50 A3:1/100	区 分